



2018年4月12日
株式会社アドバンスト・メディア

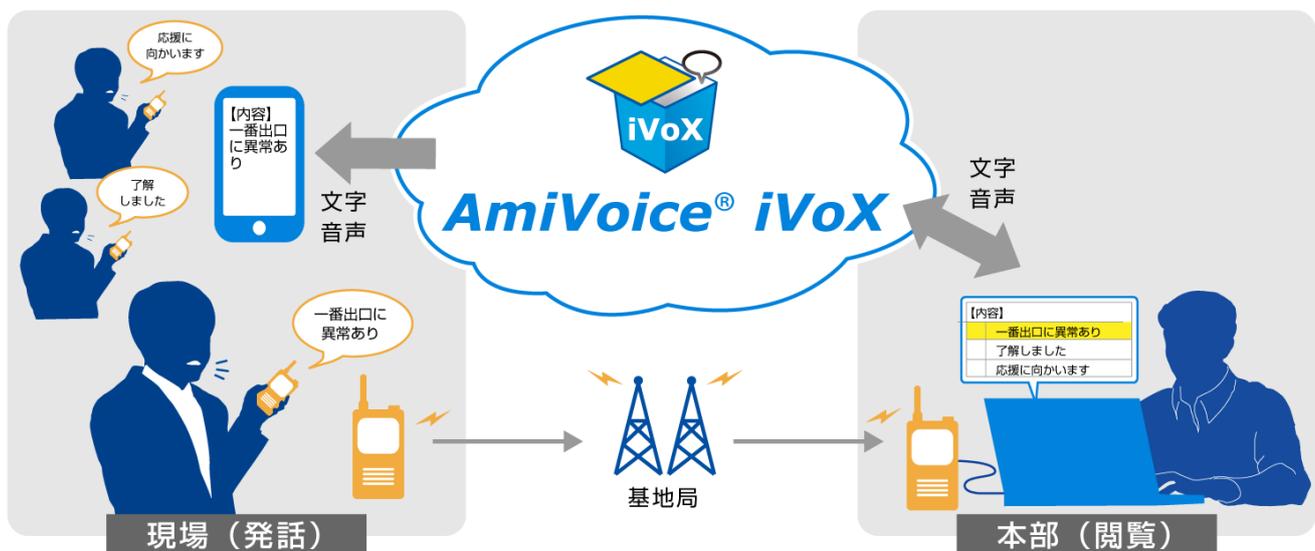
アイコム(IP)トランシーバーと音声認識技術 **AmiVoice®** が連携 トランシーバー通話をリアルタイムで文字に。 ～通話の見える化で、現場の状況をリアルタイムで把握～

株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役会長兼社長：鈴木清幸 以下、アドバンスト・メディア）の音声認識技術 **AmiVoice** がアイコム株式会社（本社：大阪市平野区、代表取締役社長：播磨正隆 以下、アイコム）のIPトランシーバーと連携いたしました。4月18日(水)～20日(金)に幕張メッセで開催される「第3回 駅と空港の設備機器展」にて、参考出品いたします。（アイコム:ブース番号 7C-32）

今回の連携より、アイコムのIPトランシーバー「IP500H」「IP501H」「IP100H」の通話を、「AmiVoice iVoX（アミボイス アイボックス）」により文字化し、閲覧・保管をすることが可能になりました。業務負担をかけずに簡単にトランシーバー間の通話情報を記録することができます。本部や事務所など、離れた場所からでもリアルタイムで現場の状況を把握することができ、素早い指示や対応が可能になります。

音声とテキストは紐付いており、文字検索や録音音声の聞き直しが簡単に行え、振り返りや日報作成にも有効です。通話テキストをもとにした業務改善や分析など、データ活用にもご利用いただくことができます。

【利用イメージ】



【対応環境】

■ WEB アプリ

対応 OS : Windows Vista、7、8.1、10

メモリ : 1.5GB 以上推奨
対応ブラウザ : Internet Explorer 8 以上 Windows MediaPlayer 7 以上のインストール

■ iCOM 対応機種

IP500H



IP501H



IP100H



アドバンスト・メディアでは、今後も音声認識を活用したソリューション開発に取り組み、業務効率の向上や、お客様の簡単・安心・便利に貢献していきます。

【AmiVoice iVoX 概要】

現場の声を報告・蓄積・分析ができるクラウド型のソリューションサービスです。サーバーに送られた音声を音声認識技術によりテキスト化します。記録した音声・文字・写真データは、スマートフォンとPCから確認をすることができます。PC向けサイトでは、文字検索機能、書き起こしツール、音声認識辞書登録、CSV書き出しなど、データの管理・加工・保存に適した様々な機能が付随しています。

以上

【会社概要】

<株式会社アドバンスト・メディア>

代表者 : 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸

本社 : 東京都豊島区東池袋 3-1-4 サンシャインシティ文化会館 6 階

URL : <http://www.advanced-media.co.jp/>

設立 : 1997 年 12 月

資本金 : 49 億 7,309 万円 (15,929,405 株) (2017 年 9 月末現在)

事業内容 :
◆AmiVoice を組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」
◆AmiVoice を組み込んだアプリケーション商品をライセンス販売する「プロダクト事業」
◆企業内のユーザーや一般消費者へ AmiVoice をサービス利用の形で提供する「サービス事業」

【本件のお問い合わせ】

報道関係	お客様
経営管理本部 広報チーム	STF 事業部
TEL : 03-5958-1307	TEL : 03-5958-1522
FAX : 03-5958-1032	FAX : 03-5958-1033
E-mail : press@advanced-media.co.jp	E-mail : info@advanced-media.co.jp